

えほんのまちさかいてつうしん

vol.5



画：山口 一郎（画家・坂出市在住）

インタビュー 

絵本作家 さいとうしのぶさんにきいてみました

おすすめえほん 

絵本作家 さいとうしのぶさんのイチオシ！

イベント 

“ほんとか(本と子)プロジェクト”がはじまります



絵本作家 さいとうしのぶさんにきいてみました

●絵本を作っていて楽しいことは何ですか？



小さいころから絵を描くのが大好きで、気づけば「絵本作家になりたい」という夢を抱いていました。テキストスタイルなどのデザイナーをへて、インターナショナルアカデミー絵本教室に学び、黒井健、高島純らの指導を受け、1998年『よいよいよい』でデビュー！

楽しくないです（笑）！うまく描けた時はいい絵描けたなと思ってうれしいけど…やっぱり大変だし、自分を励ましながら描いています。だから今回のように色々な方に来ていただいて「ファンです！」「これで字を覚えました！」と言っていただけることがいちばんうれしいですよ。

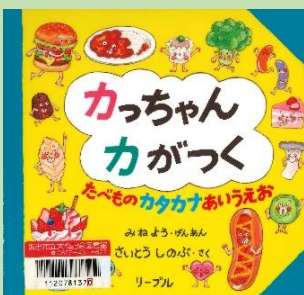
●坂出のみなさんにメッセージをお願いします。

こどもは本にふれているだけで、本が好きになると思うんです。私はこどものころから家のななめ前に図書館があって、かっこうの遊び場でした。家に本はたくさんなかったけど、その環境があったから私はこの仕事についてきたような気がします。図書館には絶版になってしまった本など、本屋にないような本もあるし、読みたい本を司書さんに聞いたら探してくれますよね？なにより無料なんですから！ぜひ図書館に来てほしいです。

絵本作家

さいとうしのぶさんのイチオシ！

おすすめえほん



『カっちゃんカがつく』
さいとうしのぶ/さく
リープル (Eサイ)



『おみせやさんでくださいな！』
さいとうしのぶ/さく
リープル (Eサイ)

“ほんとこ（本と子）イベント

プロジェクト”がはじまります



市内に住む小学校入学前の5歳児のお子さんに、本を1冊プレゼントします。ラインナップは絵本に物語、図鑑など全部で15種類！対象者には引換券が届きます。実際に中をみて選べるよう、図書館に見本用の本を展示しています。

『カっちゃん〜』は『あっちゃんあがつく』の続編にあたる新刊。同じだと飽きちゃうから色々な要素を描き加えました。『おみせやさん〜』は構想から10年かかってできた絵本です。すごく細かく描いたので、探し絵もいっぱいあります！